



この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。

YOUR

平成30年 一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会 第71号

家族支援フォーラム 「きょうだい」

-障害のある妹との生活から家族を考える-



平成30年2月28日 埼玉県障害者交流センター



◆講師◆
臨床発達心理士
きょうだい支援の会 運営係
有馬 桃子氏



本音トーカーしますか？

「きょうだい」の問題は、幼児期青年期だけでなく年齢を重ねると家族の役割が変わってきます。障害の伝え方や福祉相談の情報を伝えていくことも、大切になってくることを分かり易くお話し下さいました。

年代に関係なく親子で理解していると思い込み、日常を過ごしていますが、きちんと話し合うことが必要だと感じた講演会になりました。

研修委員長 黒澤

定期総会のご案内

一般社団法人 手をつなぐ育成会・第10回定期総会を下記の日程で開催いたします。

■日時 平成30年5月24日(木) 10:30 ~

■会場 埼玉県障害者交流センター(研修室1・2)

たくさんの方にご出席いただきご意見等お受けしたいと思います。



重度知的障害児・者の紙おむつ支給のご案内

昨年皆さんに、上記についてのアンケート調査をお願いしました。

平成30年4月から療育手帳Ⓐ・Aのかたも支給対象になりました。

・紙おむつその他 ・基準月額上限5,000円



申請にはいろいろな書類が必要です。

まずは各区役所 支援課 障害福祉係までお出かけください。

発行	一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会 代表理事 宮部 幸子
〒	三三〇一〇八〇一
大宮ふれあい福祉センター内	一一二一三一
TEL/FAX	〇四八六五四一七七六三
E-mail	sc-your@bz03.plala.or.jp
ホームページ	http://www.saitamashi-ikuseikai.org/
編集 広報委員会	
定価	五十円 (会費に含む)

これまで、体調を崩す人が多いのもうなづけます。
皆さんは、ご家族や仲間達とお花見に行かれましたか。
桜が終わって直ぐにバラの咲く時期になります。
明るい話題の一年になりますように。

春がきました。
三月の日記を見返してみると、気温の乱高下が何度も記録されています。最後のアップダウンが、桜開花の後の雪でした。

☆編集後記☆

2018年度版 アクティブプラン 知的障害児・自閉症児者のための生活・就労サポート総合補償制度

普通傷害保険(知的障害者等福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険保険特約セット)

被保険者(補償の対象者)

知的障害児者または自閉症児者がご加入できます。

補償期間(保険のご契約期間)

2018年4月1日から
1年間

掛金

補償プランC
掛金… 22,000円 (保険料 19,430円)

詳細は担当代理店・扱者または引受け保険会社にお問い合わせください。また、ご契約に際しましては、事前に重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)を必ずお読みください。引受け保険会社の損害保険募集人は、保険契約の締結の代理権を有しています。

AIU損害保険と富士火災海上保険は、関係当局の認可等を前提として、2018年1月1日に合併による経営統合を行い、「AIU損害保険」になります。

保険のお問合せはこちら

担当代理店・扱者
株式会社 ジェイアイシー
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
TEL: 03-5321-3373 FAX: 03-5321-4774
受付時間: 午前9時～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

引受け保険会社
AIU損害保険株式会社 (2018年1月1日以後)
<http://www.aiu.co.jp>
東京第二プロチャネル営業部
〒163-0814 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル14階
TEL: 03-6894-9110
受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご加入のお問合せはこちら

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
連絡先はTEL又はホームページにてご確認ください。
TEL: 03-5577-6351 <http://www.zensapo.jp>
加入窓口は全国の全国知的障害児者生活サポート協会傘下の各都道府県団体の事務局となります。

2017年11月現在の内容です。(A-000798 2018.11)



広々とした温室

い申し上げます。

ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

来年の三月までお休みして頂きます。

会員の皆様には、大変ご不便をおかけいたしますが、その間は、加藤副会長を中心三役が力を合わせて、肃々と進めていきたいと思います。

い申し上げます。

会長休職中

三月の三役会で会長を含め話し合った結果、会議に出席できる体調では無いということが分かり、会長から今後一年間の休職の申出がありました。

会員の皆様には、大変ご不便をおかけいたしますが、その間は、加藤副会長を中心三役が力を合わせて、肃々と進めていきたいと思います。

い申し上げます。

会長のつぶやき♪

施設見学会開催

昨年の十二月七日、施設見学会が開催され十四人が参加いたしました。さいたま市西区にある障害者支援施設、杉の子学園は生活介護・施設入所支援・短期入所・日中一時支援事業を行っています。また近隣の多機能型施設、あかしあの森にはパン工房・おしごり製作作業所・花木栽培施設があり、就労支援や短期入所にも対応しています。施設で作られたパンは、民間の外食産業に納品するほか、大宮花の丘農林公園にある花の食品館レストランで販売されているそうです。



活動内容の写真展示

原材料は、雪、雨、風、そして、シャスタという大地の力。
人間だけでは決してつくれないものがある。

Power of Nature
ここ、シャスタの山から。



親の思い

桜区 濱上 敦子

中央区 今井恵美子

家族支援フォーラム

きょうだいの思い

近頃潔癖症な弟は「またお姉ちゃんがトイレ汚してる!」と訴えています。私は「じゃ、気づいた人がきれいにしてあげてよ」として、お姉ちゃんと文句言うなんて!といらつとしていました。

四歳も離れているので、小さい頃はお姉ちゃんが弟の世話を焼いていました。中一の今では立場が逆転し、多感な思春期にも突入して、今までと同じ接し方ではまずそなだと感じていました。

そんな時にちょうど“きょうだい”的立場からのお話を伺うことができました。「きれいにしてあげて」という発想は、保護者の役割を無意識に弟に求めていたと反省しました。また色々な感情を持って当たり前、抑え込まないようにというのも初めて知ったことでした。

視野の広い、素敵な大人に育つてくれるよう、教えていただいたことを実践していこうと思います。

私には兄と障害のある弟があります。

「今度きょうだいって講演があるので、妹さんに障害がある方が話してくれるんだけど、一緒に行かない?」母から誘われた時、きっと健常者であるきょうだいに活を入れる話なんだらうと思いました。説教されにくくよう感じましたが、せっかく母が誘つてくれたし、仕事も休みだったのに行きました。

そんな気持ちのまま有馬先生の講演が始まり、数分後には“私と同じだ!”釘付けになっていました自分がいました(笑)。先生の言葉ひとつが私の心の声でした。

母に「弟のことは大丈夫だから」と言われますが、年老いていく両親を見て常に不安とフレッシャーがあり、本当の自分も分からず……

周りに同じ立場の人がいないので、先生の体験やその時の感情とともに少しばかりの心の声で話すことができました。

母の気持ち、父の気持ち、兄の気持ち、障害のある弟の気持ち、それぞれの思いがあり家族でもあっても、どれだけ理解できているのか?難しいところですが、話すことで少しはその思いに近づけるかもしれません。

今回、若い親御さんの姿があまり見えなかつたことがとても残念でした。

是非お父さんお母さんに聞いていただきたい講演でした。

を聞き、私と同じ気持ちの人がいることを知り安心感を覚えました。

妹さんが他界された気持ちを「自由になった」と思つたこと。

その後に「とてつもない喪失感に襲われた」とのこと。



ヘルパーステーション ほっと

元浦和育成会が開設した事業所です。永年障害者の団体として活動を続けた経験を踏まえ、利用者の立場に立った心のこもった暖かいサポートを目指しております。

★居宅介護（ホームヘルプ）
入浴・排泄・食事の介護など

★行動援護

行動上著しい困難を有する知的障害者（児）
精神障害者の外出の介護・危険回避のための援護

★移動支援（ガイドヘルプ）

余暇活動など社会参加のための外出が安全かつ円滑に出来るよう、移動についての支援

★ヘルパー募集中



一般社団法人 飛躍
ヘルパーステーション ほっと
さいたま市大宮区天沼町2-813

048-649-5703